



認定 NPO 法人 水のフォーラムより
寄付のお願い

1 活動の目的

日本の国土はその成り立ちから、洪水・渇水といった水災害が起こりやすい国です。だからこそ生態系が豊かです。そしてその水は、流域を単位に流れています。

しかし私たちは水がどこから来てどこに行くか知らず、水に対して脆弱な暮らしをしています。加えて現在、少子高齢化・自然災害激化とともに生き物との共生が不可欠という課題も抱えています。

私たち一人ひとりがプラスにもマイナスにも働く流域を流れる水をよく理解しておけば、平常時には生き物と共生し、異常時には適切な対応ができる強靱な市民になれます。

日本の自然条件・社会条件を踏まえ、水について学び、情報発信することを目的に NPO 法人水のフォーラムを立ち上げました。併せて水の学習から田んぼ保全の多様な意義を認識し、身近な「見沼田んぼ」見山地区で循環型伝統農法による里地・里山保全活動をしています。

2 活動の経緯

- ・ 2001年 4月 1日 「水のフォーラム」活動開始
- ・ 2001年 5月 5日 「水のフォーラム」設立総会
- ・ 2001年11月20日 「特定非営利活動法人(NPO 法人)水のフォーラム」認証
- ・ 2001年11月27日 「NPO 法人水のフォーラム」法人登記
- ・ 2011年 5月24日 「みどりの愛護」国交大臣表彰
- ・ 2012年 4月25日 「みどりの日」環境大臣表彰
- ・ 2014年 6月 1日 「認定 NPO 法人 水のフォーラム」認証
- ・ 2014年 6月17日 「日本水大賞 市民活動賞」受賞

* 理事長：藤原梯子 正会員 11 名、賛助会員 97 名、法人 3 社(2020 年度)

3 主な活動状況

■流域の水を学び、情報発信

- 1) 機関誌『水の FORUM』発行・配布 (1 回/年)
- 2) 『荒川流域を知る I』発行・配布 (『水の FORUM』Vol.1~10 の特集ページを合冊)
- 3) 市民講座主催/「さいたま・水とみどりのアカデミー」「母と子学習会」
- 4) 「さいたま・水とみどりのアカデミー」講義要約本(新書版)作成

■“流域の健やかな水ネットワーク” 保全のための実践活動

- 1) 「見沼田んぼ」見山の水田 10,500 m²で循環型伝統農法による米作り(2001 年度)
- 2) 隣接する斜面・平地林 13,000 m²で堆肥作りのための里山整備(2001 年度)

■水に関わる活動その他

- 1) 海外の水事情視察・調査・報告
- 2) 流域をつなぐ「上下流交流会」主催

4 寄付金募集概要

認定 NPO 法人水のフォーラムでは、活動目的に照らし「見沼田んぼ」見山地区で土地所有者・活動賛同者・関係団体協力の下、里地里山保全活動を続け、今年で 21 年になります。

今後も安定して活動を続けられるよう活動に必要な寄付金の募集を行っています。広くみなさま方のお力添えをお願いする次第です。



■ 寄付の使途

主に中古大型農機の購入・修理、及びその他必要経費に活用します。

■ 寄附金募集額

1 口 5,000 円

■ お申込み方法

当サイトトップページ「[寄付お申出](#)」より送信してください。

■ お礼

口数に応じ、見沼田んぼの新米をお送りします。

- ・ 1 口 見沼田んぼ新米 1 kg
- ・ 2 口 見沼田んぼ新米 2 kg
- ・ 3 口以上 見沼田んぼ新米 3 kg

■ 税の優遇措置

認定 NPO 法人へのご寄附は税法上の優遇措置が受けられます。

内閣府の「[認定 NPO 法人制度について](#)」をご参照ください。

確定申告時の記載方法、また控除額の目安一覧をご案内します。お問合せ下さい。

5 寄附金お申出とその後の流れ

- ①「寄付お申出」受信後、水のフォーラム寄付専用口座をご案内します。
埼玉りそな銀行の窓口・ATMのお振込手数料は当方で負担します。
- ②口座入金の日付で領収書を発行・送付します。保管し確定申告時にご使用ください。
年内複数寄付の方には年末に「寄付証明書」を発行・送付させていただきます。

6 お問い合わせ

〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 4-6-12-701

NPO 法人 水のフォーラム事務局寄附担当 藤原

TEL:048-834-0187 FAX:048-834-0174

E-Mail: info@w-forum.jp

URL: <http://w-forum.jp>